

浦 国 第 4 3 6 号
令和 3 年 8 月 2 0 日

浦安市国民健康保険運営協議会
会 長 石 川 正 純 様

浦安市長 内 田 悦 嗣



令和 4 年度浦安市国民健康保険税の税率・税額の改定について（諮問）

標記の件につきまして、下記の理由により別紙のとおり、貴協議会に諮問いたします。
よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

記

1 諮問理由

国民健康保険は、平成 30 年度から、制度改革（広域化）により、都道府県が財政運営の責任主体となり、保険給付に必要な費用を全額交付することで、財政運営の安定化が図られました。

そのような中で、市町村は、所得水準、医療費水準、被保険者数などにより按分された国民健康保険事業費納付金を都道府県に納めるとともに、国民健康保険財政の健全化に向け、決算補てん目的の法定外繰入金を段階的に削減することが求められています。

本市は、これまでも国民健康保険税の税率・税額の改定により、決算補てん目的の法定外繰入金の削減に努めてきましたが、令和 3 年度においてもなお、一般会計から多額の法定外繰入金を繰り入れている状況です。

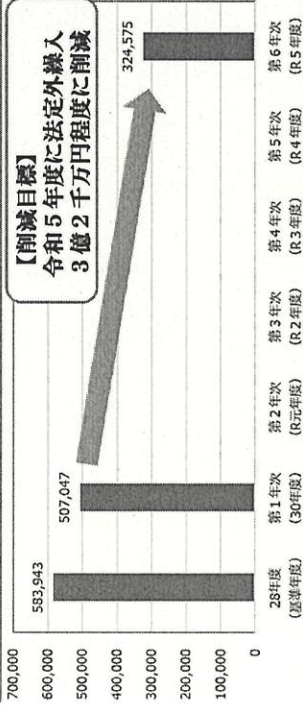
このことから、本市においては、国民健康保険財政の健全化のため、決算補てん目的の法定外繰入金の更なる削減が必要であり、貴協議会に本市の国民健康保険税の税率・税額の改定について諮問するものです。

令和4年度浦安市国民健康保険税の税率・税額の改定について

- 国民健康保険制度は、現在、平成30年度制度改革が概ね順調に実施されています。引き続き、財政運営の安定化を図りつつ、「財政運営の都道府県単位化」の趣旨の深化を図るため、国保運営方針に基づき、都道府県と市町村の役割分担の下、更なる取組を推進することが求められています。
- 「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法」の改正において、急激な被保険者の保険税負担の増加に配慮しつつ保険税率等の一部を引き上げ、法定外繰入を削減しましたが、依然として法定外繰入金を活用しながら国保財政運営を行っており、「赤字削減・解消計画」に基づき更なる削減・解消に努める必要があります。

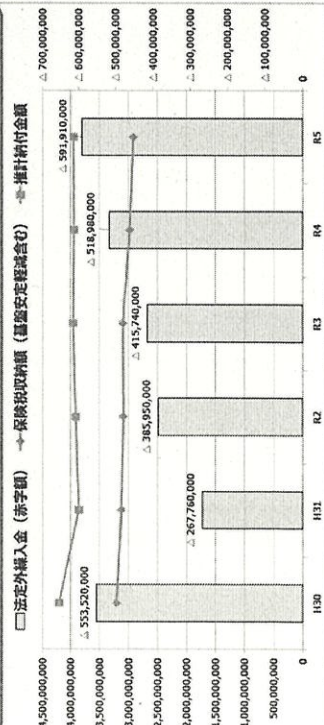
赤字削減・解消計画

- 本市の被保険者は、所得水準が高く、他市に比べ一人あたり納付金負担が大きくなくなっています。
- 千葉県は、「被保険者間の公平性」を実現すべく「保険料水準の統一」に向けた議論を始め、令和9年度までに「納付金ベースでの統一」を目指す方針を提示しました。
- 本市の赤字削減・解消計画においては、令和5年度において法定外繰入金を3億2千万円程度に削減するとともに、「千葉県と『保険料水準の統一』」の議論を深化し、県内の被保険者間の公平性を実現しながら、令和12年度を目途に解消に努めることを基本方針に掲げています。



今後の法定外繰入の推計

- 法定外繰入金は、令和元年度決算では保険税率等の引き上げにより、約2億7千万円程度まで削減したものの、令和2年度決算では被保険者の減少に伴う保険税収入の減少により、約3億8千万円程度まで増加しています。
- 令和3年度までの納付金や被保険者の動向から令和5年度までの推計を行うと、被保険者が減少していく中、納付金額は横ばいから微増であることから、現在の保険税率を維持した場合、令和5年度には、約6億円程度の法定外繰入が必要となります。



見直しの方向性

- 赤字削減・解消計画の目標達成を見据え、法定外繰入の削減に努めます。
- 将来の「保険料水準の統一」を踏まえ、「被保険者間の公平性」の実現に取り組みます。
- 社会経済情勢(新型コロナウイルスの影響)を鑑み、被保険者負担に配慮し保険税率を設定します。

医療分	所得割率	均等割額	平等割額
医療分	6.66%	17,400	24,400
支援分	1.83%	8,000	1,45%
介護分	9.94%	12,000	9.94%
合計	所得割率(65)	均等・平等割(35)	61,800
令和3年度	415,740,000	1人あたり繰入額	15,808
法定外繰入金	(推計値)		

医療・支援	所得割率(65)	均等・平等割(35)	現行との差
医療・支援	11.85%	77,923	1.91 Pt
介護・合計			16,123円

近隣市の動向と保険税率

- 赤字解消済みの自治体は、相対的に保険税率が高い傾向です。

市町村	所得割	均等割	平等割	所得割	令和3年度からの引上げ(下付)	均等割	平等割	赤字解消済
千葉市	11.7%	35,520円	39,000円	+0.22pt	-	+1,920	解消済み	
我孫子市	11.75%	39,400円	18,600円	+0.95pt	-	+4,600	解消済み	
松戸市	11.37%	38,400円	18,000円	-	-	-	解消済み	
習志野市	11.20%	48,000円	12,500円	-	-	-	解消済み	
流山市	11.10%	37,300円	15,600円	-	-	-	未解消	
鎌ヶ谷市	10.83%	37,600円	21,600円	-	-	-	解消済み	
野田市	10.7%	32,600円	24,600円	-	-	-600	解消済み	
柏市	10.55%	51,360円	12,240円	-	-	-	解消済み	
船橋市	10.33%	45,560円	-	-	-	-	未解消	
市川市	10.25%	29,600円	20,400円	-	-	-	未解消	
八千代市	10.24%	52,500円	34,900円	-	-	-	解消済み	
浦安市	9.94%	37,400円	24,400円	-	-	-	未解消	
12市平均	10.84%	40,437円	21,985円	-	-	-	-	

令和4年度保険見直し案

- 見直しの方向性を踏まえ、赤字解消計画の目標年次(令和5年度)における法定外繰入額を案を以下のとおり整理しました。
- 赤字削減に取り組むとともに、近隣市との比較や被保険者負担への配慮など総合的に勘案して、保険料水準を設定したいと考えています。

医療分	所得割率	均等割額	平等割額	現在の保険料との差	特徴
医療分	6.66%	17,400	0円	0.00 Pt	赤字解消計画目標達成しないが、法定外繰入を4億円程度まで削減する案
支援分	2.21%	12,300	4,300円	0.38 Pt	過去(令和2年度)の引き上げ幅に近い改正案
介護分	1.70%	14,000	2,000円	0.25 Pt	
合計	所得割率(60)	10.57%	68,100	0.63 Pt	赤字解消計画目標達成 X
モリカース(40歳夫婦・子1人)	均等・平等割(40)	年間増加額	31,600円	0円	保険料統一への対応 O
令和5年度	398,790,000	1人あたり繰入額	15,867円	0円	被保険者負担への配慮 O
法定外繰入金	R4 291,350,000円	削減額	185,153,000円	0円	近隣市の保険税(料)との比較 低い

医療分	所得割率	均等割額	平等割額	現在の保険料との差	特徴
医療分	6.66%	17,400	0円	0.00 Pt	赤字解消計画目標達成しないが、法定外繰入を4億5千万円程度まで削減する案
支援分	2.13%	12,000	4,000円	0.30 Pt	近隣市より所得割率を低く抑えた改正案
介護分	1.45%	13,200	1,200円	0.00 Pt	
合計	所得割率(60)	10.24%	67,200	0.30 Pt	赤字解消計画目標達成 X
モリカース(40歳夫婦・子1人)	均等・平等割(40)	年間増加額	52,000円	0円	保険料統一への対応 O
令和5年度	447,170,000	1人あたり繰入額	21,400円	0円	被保険者負担への配慮 O
法定外繰入金	R4 370,940,000円	削減額	17,792円	0円	近隣市の保険税(料)との比較 最も低い

医療分	所得割率	均等割額	平等割額	現在の保険料との差	特徴
医療分	6.66%	17,400	0円	0.00 Pt	赤字解消計画目標達成しないが、法定外繰入を4億5千万円程度まで削減する案
支援分	2.13%	11,900	3,900円	0.30 Pt	・直近(R1年度見直し)の引き上げ幅に近い改正案
介護分	1.52%	12,600	600円	0.07 Pt	
合計	所得割率(60)	10.31%	66,300	0.37 Pt	赤字解消計画目標達成 X
モリカース(40歳夫婦・子1人)	均等・平等割(40)	年間増加額	4,500円	0円	保険料統一への対応 O
令和5年度	448,440,000	1人あたり繰入額	21,600円	0円	被保険者負担への配慮 O
法定外繰入金	R4 321,420,000円	削減額	17,843円	0円	近隣市の保険税(料)との比較 低水準